失語症者向け意思疎通支援事業 講演会

「失語症者向け意思疎通支援事業」とは、地域で暮らす失語症の方の外出支援やコミュニケーションの支援ができる「支援者」を養成し派遣する地域支援事業です。

今回の講演会では、失語症支援者養成講座を昨年度から開催されている広島県から沖田啓子先生に失語症とはなにか、失語症の方への支援の必要性、また実際の事業の進展についてご講演いただきます。また、県内の失語症のある方、ご家族の現状、困っていることなどをお話しいたします。

今回は失語症の方にかかわることが多い医療・介護関係者の方はもちろん、広く一般の方、失語症のある方・ご家族、行政の方にも参加していただき事業についてご理解をいただくことでお互いに協力できる体制作りのきっかけにしたいと思えます。

ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

とき

2019年 7月 27日(土) 9:30~12:15 (9:10~9:30受付)

ところ

島根県民会館 大会議室

対象

山陰言語聴覚士協会会員、行政職員、失語症のある方・ご家族
医療・介護スタッフ 等

講師

- ①「地域に暮らす失語症の方を支える」
広島国際大学 沖田啓子先生(言語聴覚士)
- ② 失語症のある方とご家族の体験談(インタビュー)(仮)
松江・安来圏域失語症友の会「だんだんトークの会」のみなさん

参加費

無料

申込先
問合せ先

松江生協病院 言語聴覚士 福間 宛
FAX: **【別紙申込用紙にてご応募下さい】**

【アクセス】

【住所】島根県松江市殿町158

【交通】別紙参照

【お車】公共交通機関の利用をお勧めします。

自動車の場合はなるべく乗り合わせで来てください。

【本講演は日本言語聴覚士協会の生涯学習プログラムポイント取得対象研修会です】

申込締切: 7月 19日(金)

主催: 一般社団法人 山陰言語聴覚士協会